

クライアントパソコンにおける設定項目の確認方法

1. ページキャッシュの設定

ページキャッシュの設定で、キャッシュを優先的に使用する設定になっている場合、正しい画面が表示されない、セッションが正しく切断できないなどの現象が発生することがあります。ページキャッシュの設定を変更してください。

(設定方法)

<Internet Explorer 6 の場合>

- 1) インターネットオプションから[全般]タブで[インターネット一時ファイル]の[設定]ボタンをクリックし、[保存しているページの新しいバージョンの確認]を[ページを表示するごとに確認する]にしてください。
- 2) [全般]タブで[インターネット一時ファイル]の[Cookie の削除]ボタンをクリックし Cookie 情報を削除してください。さらに、[ファイルの削除]ボタンをクリックし、「すべてのオフラインコンテンツを削除する」をチェックしてから、[OK]ボタンをクリックし、Web ブラウザにキャッシュされた情報を削除してください。

<Internet Explorer 7/Internet Explorer 8 の場合>

- 1) インターネットオプションから[全般]タブで「閲覧の履歴」の[設定]ボタンをクリックし、[インターネット一時ファイル]の[保存しているページの新しいバージョンの確認]を[Web サイトを表示するたびに確認する]に変更し、[OK]ボタンをクリックしてください。
- 2) [全般]タブで「閲覧の履歴」の[削除]ボタンをクリックし、[すべて削除]ボタンをクリックし、Web ブラウザにキャッシュされた情報を削除してください。

※ 通常は、[自動的に確認する]が設定されていれば問題ありませんが、トラブル原因の切り分けのため、上記手順で Internet Explorer 6 の場合は、[ページを表示するごとに確認する]、Internet Explorer 7/Internet Explorer 8 の場合は、[Web サイトを表示するたびに確認する]に設定して確認してください。

2. JavaScript の設定

JavaScript が無効になっている場合、ログインボタンをクリックしても、ログイン画面が表示されないなど、正常に動作しません。JavaScript を有効にしてください。デフォルトでは有効です。

(設定方法)

インターネットオプションから[セキュリティ]タブで Internet Navigware が動作するサーバの Web サイトが属するゾーンを選択し、[レベルのカスタマイズ]ボタンをクリックして、[アクティブ スクリプト]を[有効にする]に設定してください。

3. Cookie の設定

Cookie が無効になっている場合、突然セッションが切断されたり、セッションが切断されているにも関わらず「すでに同じ ID でログインしています」と表示されログインできない現象が発生することがあります。Cookie を有効にしてください。

※ Cookie がブロックされた場合は、ステータスバーにプライバシーアイコン(目に進入禁止マーク)が表示されます。イントラネットゾーンはデフォルトで有効です。

(設定方法)

インターネットオプションから[プライバシー]タブでスライダのつまみをマウスで上下して有効に設定するか、もしくは[サイト]ボタンをクリックして、Internet Navigware が動作するサーバの Web サイトのアドレスを Cookie の使用を常に許可するサイトとして登録してください。

4. ポップアップブロックの設定

ポップアップブロックの機能が有効になっている場合、Internet Navigware の画面移動ができない場合があります。

その場合には、以下の対処を行います。

(設定方法)

インターネットオプションから[プライバシー]タブで[ポップアップブロック]の[ポップアップブロックを有効にする]のチェックを外すか、もしくは[設定]ボタンをクリックして、Internet Navigware が動作するサーバの Web サイトのアドレスをポップアップを許可するサイトとして登録してください。

5. Java のインストール

SCORM 教材を用いた学習を行う、または、ランダム抽出テストの分析結果でレーダーチャートを表示する、または、成績参照のアンケート回答内容詳細で選択肢の分布を円グラフで表示するためには、次のソフトウェアをクライアントにインストールする必要があります。

- Java 2 Runtime Environment 1.4.2
- J2SE Runtime Environment 5.0
- Java SE Runtime Environment 6

6. Web ディスカッション機能の無効化

Microsoft Office の Web ディスカッション機能を有効にしている場合、JavaScript が正常に動作せず、ポップアップウィンドウが白いままとなったり、画面が正常に遷移しなくなったりする場合があります。Web ディスカッション機能は無効にしてください。

(設定方法)

Web ディスカッション機能が有効な場合は、Internet Explorer の下側に、「Web ディスカッション」ツールバーが表示されています。「Web ディスカッション」ツールバーの「×」ボタンをクリックし、Web ディスカッション機能を無効にします。

または、Internet Explorer の右上側に表示されている、「ディスカッション」アイコンをクリックすることで、Web ディスカッション機能の有効・無効の切り替えが可能です。

7. その他

ステータスバーにエラーが表示されている場合は、マイクロソフト社より公開されている、以下の技術情報をご参照いただきトラブルシューティングを実施してください。

マイクロソフト サポート技術情報 - 308260

Internet Explorer のスクリプト エラーをトラブルシューティングする方法

<http://support.microsoft.com/?scid=kb;ja;308260>

以上